

ともに生きる

No.9



ご挨拶

後援会長

石田 宏

1

第2回卒業式を迎える卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業生のご家族の皆様におかれましても、立派に卒業を迎えたご子息ご息女を前に、喜びもひとしおのこととお察し致します。

卒業生の皆さんは4年前、「福祉の時代」と言われた21世紀始まりの年、それぞれの思いや夢を持って近畿福祉大学の門をくぐられたことだと思います。自然豊かな広々としたキャンパスに、最新の設備が整った施設という恵まれた環境の中、優れた先生方や友人と出会い、そして、学び、素晴らしい学生生活を送られたことでしょう。あっという間の4年間だったと振り返る方もいらっしゃるのではないかでしょうか。

そして、今、それぞれのたくさんの思い出を胸に、新しい旅立ちの時を迎えようとしています。

卒業後、皆さんは、福祉の専門家として、また、その他様々な分野で、全国各地においてご活躍されることと思います。常に、近畿福祉大学で学んだことを自信と誇りに、大学で培った知識と技能を十分に発揮し、全国で活躍されている諸先輩方に続き、地域社会で信頼される専門家として、研鑽を積んでいかれることを願っています。

社会に出れば、今までにない様々な経験をされることでしょう。思い悩むこともあると思います。そのような時は是非、大学での先生や友人との議論を思い出してください。きっと、そこからまた、新しい展開が得られることでしょう。大学生活を忘れないためにも、是非、母校を訪れたり、同窓会等に参加したりして頂きたいと思います。そして、後進を温かく見守る卒業生であってください。

さらに、これから的人生、いろいろな方面に、やりたいことにどんどん挑戦してください。

人生は常に、「学び」です。学びの原点は、「自分が自分自身をどのように理解するか」というところにあると思います。

人間は、人と人の間でしか生きていくことができません。ですから、人と人の間を少しでも快適にしていく努力を続けていかなければならないのです。

よりよい人間関係を築くためには、「人の声を心で聴く」こと、そして、「自分の言葉を心で語る」ことが大切です。「聴」という漢字は、「耳」に「十四」の「心」と書きます。「十四の心」で、広く深い心で、相手の声に耳を傾けなければ、本当の思いは理解できないということを、心に留めておいてください。

卒業生の皆さん一人ひとりが、未知との出会いや心ときめく感動に溢れた、楽しく実り多き人生を歩まれることを念じると共に、これからの方々のご活躍を心より期待しています。

最後になりましたが、教員の皆様方、学校関係者の方々、後援会会員の皆様方に、後援会活動におきまして、温かいご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



後援会の皆様へ 第2回学位記授与式を 迎えるにあたって

学長
大羽 薫

後援会の皆様、お変わりございませんか。いつも後援会のお力添えをいただき、学生達はいつも豊かな活動をさせていただいており、学内の雰囲気も更によくなっておりまして、あらためて心から感謝申し上げます。

近畿福祉大学もいよいよ第2期生が卒業する時期を迎え、1月の下旬からは期末の試験等で学生は一年の総仕上げにかかるております。

1月23日には、社会福祉士国家試験がありました。昨年に続いて大学は、できる限りの準備をして学生たちを激励し、受験させたところであります。昨年のように良い成果を待望しておりますが、学生達の力を信じ、今は心からそうなることをひたすら祈っております。

就職活動については、就職部長以下、教職員があらゆる努力をいたしておりまして、1月現在、全体で74.9%（企業88.7%、法人施設70.8%）となりました。福祉関係はまだこれからということもありますので、一層の向上を期待しております。1月12日付文部科学省の通達では、私立大学就職内定率73.4%でしたので、本学も善戦していると言えるかと思います。いずれにいたしましても、大学としては、最も重要な領域ですので、最近の大学運営委員会におきましても、幹部一同あらためて一層の努力を傾けることを確認し合ったところでございます。

在学生諸君も元気に勉学にいそしんでおりまして、授業に集まる前など、エレベーターでよく一緒になりますが、先日も明るく話していた4～5人の学生達が、マスクを口にあてている私をいたわってくれたり、「これから図書館で勉強です」と応答してくれたりしました。私は「皆さん楽しく学んでいるな」と感じ、とても嬉しくなりました。

ところで学生のクラブ活動は大学教育の中で教育研究と並んで大変重要な役割を担っておりますが、この度、テクノエイドみらい館の北西に部室を移転しまして、2月2日にはクラブハウス1号館、2号館として竣工式を行いました。学友会役員や各クラブの代表者も列席して、新部室棟の完成を祝ったところです。これまで以上に学友会活動も快適に進められるものと期待しております。私はこれを機会に、学友会活動をする学生たちが、各人しっかりと自覚して青年時代の人格練磨のために、このクラブハウスを拠点として励んでくださるようお願いした次第です。

3月15日には、第2回学位記授与式（卒業式）を迎えます。昨年の第1回には、第1期生卒業生が元気に卓立って行きましたが、今春もさらに意義ある一日になると思います。卒業予定者の保護者の皆様はじめ、役員の皆様とともに、私たち教職員も喜びを味わせていただくのを楽しみしております。4月4日には、第6回の入学式を迎えますが、新しい保護者の皆様にも、ご挨拶できますことを期待しております。どうか今後ともよろしくお願い致します。



クラブハウス



クラブハウス前



社会人 1 年生の私にできること

平成 16 年 3 月卒業

橋 谷 陽 子

大学を卒業して、病院の医療ソーシャルワーカー (MSW) として働き始め、はや 10 ヶ月が過ぎようとしています。少しづつ仕事に慣れてきた今、改めて大学生と社会人の違いや、自分の知識のなさ、人と話すことの難しさを感じることが数多くあります。特に、MSW の仕事は人と人とをつなぐ仕事であり、信頼関係が重要な仕事であることから、患者さんや家族の方との信頼関係の作り方や、会話の中での言葉選びの難しさを痛感することもあります。患者さんの一番のニーズは何か、本当に言いたいことは何かをこちらが察することは、それからの人間関係を作る上でとても重要なことです。しかし、相談を受けたときに、「私は専門職なのだからすぐに解決しないといけない、役に立つ制度の説明をしなければならない」という焦りと思い込みから、相手とゆっくり会話をすること、相手の立場で考えるという一番大切なことを忘れていることがあります。患者さんにとっては、病院の職員が新人であろうが、ベテランであろうが何の関係もなく、新人だからできないという理由にはなりません。そういった思いから、最初の頃は特に肩に力が入り頭もガチガチで、視野がとても狭くなっていました。そんな気持ちばかりが焦っていた私に、立ち止まって考える機会をくれたのは、患者さんとその家族の方でした。入院生活での不安や思いをまだまだ頼りない私に伝えてくださったのです。その頃の私は、何かしないといけないとの思いだけで、自分だったら何が知りたいだろう、何が分かれば安心するだろうかと考えていなかったのです。そんな私に、患者さん本人の思いや家族の気持ちを、伝えたほうが私のこれからの方にもいいだろうとゆっくりと話して下さいました。

そのとき私が感じたことは、人と人との関わりで、何度か話をするうちに、こちらの気持ちや熱意も伝わるが、不安や知識のなさも伝わるということです。MSW として働くとき、相手は何らかの悩みや不安、疑問を抱えた方になります。その悩みも様々であり、患者さん自信や家族の方の考え方も十人十色です。患者さんや家族の方と接するとき、私の経験や知識で分かることは限られており、私にはいったい何ができるのだろうかと考えることが多くなります。就職したばかりの私にできることといえば限られています。そういうとき、私にはただ聞くことくらいしかできないのだから、ゆっくりと時間をかけて話をしていこうと考え方を切り替えることにしました。話をただ聞くこと、それが最も大切なことだと思うのです。自分のことを一緒に考えてくれる人がいるということは、とても心強いものです。

今の自分ができることをする。その当たり前のことを見れないように、毎日勉強しながら仕事ができればと思います。まだ、ただ聞いていることしかできないけれど、全ては話を聞くこと、自分だったらどうするだろうかと考えてみるとことから始めていきたいと思っています。

平成 16 年度 学内行事概要

| 月 | 期 日 | 内 容 |
|---|---|---|
| 4 | 1(木)～6(火) | 在学生ガイダンス・健康診断 |
| | 3(土) | 第 5 回 入学式・後援会総会 |
| | 5(月)～8(木) | 1年生オリエンテーション・健康診断 |
| | 7(水) 9(金) | 前期授業開始（在学生） 前期授業開始（新入生） |
| 6 | 19(土)・20(日) 7(月)～7/11(日) | 姫友戦（スポーツセクション） 介護実習第 3 段階（介護福祉学科 3 年） |
| 7 | 20(火)～23(金) 26(月) | 補講期間 前期試験開始 [8 月 5 日(木)まで] |
| 8 | 6(金) 21(土) 23(月)～9/24(金) | 夏季休業開始 [9 月 15 日(水)まで] 後援会役員会 社会福祉援助技術学外実習 1 回目 |
| 9 | 13(月)～16(木) 17(金)～24(金) 27(月)～11/5(金) | 補講集中期間（追試含む） 再試験期間 社会福祉援助技術学外実習 2 回目 |

| 月 | 期 日 | 内 容 |
|----|--|--|
| 10 | 1(金) | 後期授業開始 |
| | 4(月)～17(日) 23(土)・24(日) | 介護樹実習第 1 段階（介護福祉学科 2 年） 播彩祭（学園祭） |
| 11 | 8(月)～12/17(金) | 社会福祉援助技術学外実習 3 回目 |
| 12 | 18(土)・19(日) 22(水)～25(土) 26(日) | 第二回日本車椅子ハンドボール大会 補講・集中講義期間 冬季休業 [平成 17 年 1 月 7 日(金)まで] |
| 1 | 8(土) 18(火) 23(日) 31(月)～2/2(水) | 後期授業再開 後期試験開始 [1 月 28 日(金)まで] 社会福祉士国家試験 追試験期間 |
| 2 | 18(金)～22(火) 26(土) | 再試験期間 後援会役員会 |
| 3 | 15(火) | 卒業式 |



左が北垣君

災害ボランティアに参加して

社会福祉学科2年
北 垣 芳一

4

兵庫県豊岡市は昨年10月末、台風23号により町中が水に浸かるなど、大きな被害を受けた。被災後、多数の近畿福祉大学の有志らが、災害復興ボランティアとして現地に赴き、私もその一人として約1週間、ボランティアに参加した。参加の理由は、テレビなどで豊岡の状況は知っていたが、『実際の状況を目で見て確かめたかった』のと、同じ但馬の人間として、じっとしていることができなかつたからである。

被災後の豊岡に入ってまず驚いたのは、ボランティア・救援物資の多さである。非常食・飲料が、全国各地より避難所に届けられていた。ボランティアに関しても、阪神地区を中心に多くの人が応援に来ているのを見て、私は嬉しくて泣きそうになったのを、今でも憶えている。

ボランティア初日は、豊岡警察署近辺のお宅で、浸水した家財道具等の搬出を手伝った。道いっぱいにあふれたゴミに驚きつつ、自分の所属する班担当のお宅に向かい、作業をしたが、予想以上の量と重さに悪戦苦闘した。町の中は、『何とも言えない』光景が広がっていた。休憩中に、被害の甚大さを記録に残そうと、携帯で写真を撮ったが、今見直しても、当時の気持ちがよみがえってくる。

二日目も、各班ごとに被災宅を訪れ、泥かきや流木などの撤去、床板はがしななどを手伝った。驚いたことに、木や草、タイヤなどのゴミだけが流されてくるのではなく、コンテナなど巨大な物も一緒に漂着していた。改めて、自然の脅威を感じた。

最終日は、ボランティアセンターの手伝いで、ボランティアが必要かどうかなどの要望調査を行った。『いまさらボランティアを呼ばれても、遅すぎる。全部自分達でやってしまった』と言われたりもしたが、次の住宅では、『来てくれて本当にありがとう』と感謝され、『私達でも力になれることがあるんだ』と嬉しく思った。

ボランティアに参加して、義援金などを送るよりも、私達人間が被災地に行き、ボランティア活動をした方が喜ばれると思った。義援金や支援物資は、災害が起きたときにでも送れ、人々に行き渡る。しかし、それらが喜ばれるのは一時的で、人の力こそ災害復興と被災者の支えになるのである。

私たちは、この体験を通して、助け合いの意味を知ることができたと思う。この体験で学んだ事を実習等に役立てていきたい。そして、今後もこういったボランティアに参加していきたいと思う。



第2回日本車椅子ハンドボール競技大会 をふりかえって

社会福祉学科2年

泉原 敦

昨年12月17、18日の2日間、「厚生労働大臣杯第2回日本車椅子ハンドボール競技大会」が、姫路市立中央体育館にて開かれました。第1回大会優勝の宮城フェニックスを始め、全国から10チームが参加し、厚生労働大臣杯を競いました。近畿福祉大学からも、2チームが参加し、それぞれ、準優勝、第3位という栄誉を勝ち取りました。

「車椅子ハンドボール」は、障害者・健常者、老若男女混合のチームで、みんなが共に楽しめる「共生型」のレクリエーションスポーツです。ルールは、従来のハンドボールに準じていますが、誰にでも扱いやすいスponジボールを用い、選手全員が車椅子に乗って同じ目線でプレーするなどの点が異なっています。単に筋力があるだけでは、試合に勝利することはできず、車椅子の操作技術やチームワーク等が大いに問われる競技です。

前回大会に続き、本大会でも本学学生は、大会前からボランティアとして、大会運営に携わりました。私達が目指したのは、車椅子ハンドボールが共生型のスポーツとして、障害者も健常者もベストの状態で試合に臨めるよう配慮した大会作りでした。本学教授であり、日本車椅子ハンドボール連盟会長でもある小西博喜教授を始め、藤井資子助教授、本学学生部等の指導を受けながら、スポーツセクションの学生らと共に、着実に準備を進めていきました。大会当日には、さらに多くの学生がボランティアとして参加し、大会の成功に向けて力を合わせました。

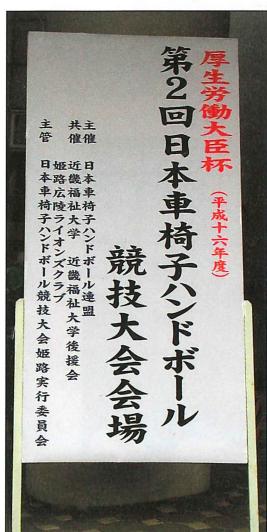
私は大会中、学生ボランティアを統括するという大役にありました。しかし、力不足での的確な指示が出せませんでした。そんな時、他の学生が様々な場面で、私をサポートしてくれました。例えば、あるチームの障害児が試合中、怪我をするというアクシデントが遭った時です。その子は、怪我のショックから精神状態が不安定になってしまいました。しかし、あるボランティア学生が気付き、その子が落ち着くまで付き添うということがありました。試合後、チームの方から感謝の言葉を頂き、私はボランティア学生の行動を改めて素晴らしいと思うと同時に、自分の不甲斐なさを痛感しました。自分ももっと成長しなくてはと強く感じています。

兵庫県では2006年、「のじぎく国体」ならびに「第6回全国障害者スポーツのじぎく兵庫国体」が開催されます。車椅子ハンドボールは、オープン競技の参加を目指していますが、まだまだ多くの課題や乗り越えなくてはならない壁があります。例えば、認知度の低さです。これを克服するためには、一人でも多くの人に、この競技を知ってもらい、気軽に練習などができる環境を作る必要があります。

そのために、大会や講習会の開催などの普及活動を行っています。幸いにもアテネパラリンピックでの日本選手の活躍などで、世の中の障害者スポーツへの関心が高まっています。これを機に車椅子ハンドボールも、広く親しまれるスポーツになることを願っています。

私自身今後も、大学で知識と教養を深め、障害者スポーツ・車椅子ハンドボールの普及ならび発展に、少しでも力になれるよう努力していきたいと思っています。

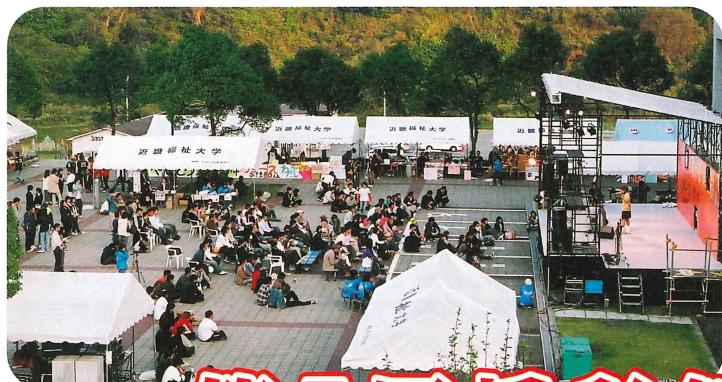
最後になりましたが、大会を開催するにあたりお力添えを下さいました、関係者の皆様に、心から感謝の気持ちを表したいと思います。本当にありがとうございます。



平成 17 年度 行事予定

| 月 | 期 日 | 内 容 |
|---|---|--|
| 4 | 1(金)～9(土) 4(月) 5(火)～9(土) 11(月) | 在学生ガイダンス・健康診断 第5回 入学式・後援会総会 1年生オリエンテーション 前期授業開始 |
| | 30(月)～6/26(日) | 介護実習 第2段階(介護福祉学科3年) |
| | 上旬 下旬 | 姫友戦(スポーツセクション) 学友会主催クリーン作戦 (町内清掃奉仕活動) |
| | 19(火)～22(金) 25(月) 下旬 | 補講期間 前期試験開始〔8月5日(金)まで〕 後援会役員会 |
| 8 | 6(土) 22(月)～9/25(日) | 夏季休業開始〔9月11日(日)まで〕 社会福祉援助技術学外実習1回目 |
| 9 | 12(月)～15(木) 16(金)～21(水) 26(月)～11/6(日) | 補講集中期間(追試含む) 再試験期間 社会福祉援助技術学外実習2回目 |

| 月 | 期 日 | 内 容 |
|----|--------------------------------------|---|
| 10 | 1(土) 17(月)～29(土) 29(土)・30(日) | 後期授業開始 介護実習第1段階(介護福祉学科2年) 播彩祭(学園祭) |
| 11 | 7(月)～12/18(日) 下旬 | 社会福祉援助技術学外実習3回目 学友会主催クリーン作戦 (町内清掃奉仕活動) |
| 12 | 22(木)～26(月) 27(火) | 補講・集中講義期間 冬季休業 〔平成18年1月9日(月)まで〕 |
| 1 | 10(火) 24(火) 下旬 31(火)～2/2(水) | 後期授業再開 後期試験開始〔2月3日(金)まで〕 社会福祉士国家試験 追試験期間 |
| 2 | 17(金)～21(火) 下旬 | 再試験期間 後援会役員会 |
| 3 | 15(水) | 学位記授与式(卒業式) |



第5回播彩祭(学園祭)



平成 16 年度学友会報告

学友会運営委員会

委員長 植田 美保



餅つき大会

第 5 代学友会運営委員会委員長の植田美保です。

後援会の皆様には、ご指導、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

学友会運営委員会が今年度、主催した行事について、報告させて頂きます。

まず、4月初め、『新入生歓迎会』を開催しました。私たちがこの企画を練る際、第一に考えたのは、新入生に早く大学に慣れ、新入生同士や在学生との交流を深め、近畿福祉大学に入ってよかったと思ってもらえる会にすることでした。私たちの努力が実り、新入生の笑い声を聞いたり、笑顔を見たりした時は、この行事が開催できてよかったと感じました。

続いて、9月に行う予定だった大学内・福崎町内の清掃活動『クリーン作戦』は、雨天により中止となってしまいました。長年続いている行事の一つなので、私たちの代で中止になったことが大変悔やまれます。

そして、今年も12月初めから2ヶ月間、大学構内のモニュメントや周りの木にイルミネーションを設置しました。今回は学友会の後輩が主体となり、スポーツセクションなどの学生団体や知り合いにも協力してもらい、昨年度以上に綺麗に、冬の構内を彩ることができたと喜んでいます。

さらに、1月初旬、石臼と杵を使った『餅つき大会』を約3年ぶりに開催しました。これは、社会福祉士国家試験を同月末に控えた4年生を応援したいと考えて企画しました。学生への告知が十分ではなかったため、知り合いだけの餅つき大会になるのではないかと不安でした。しかし、ふたを開けてみると、多くの4年生が元気よく餅をついたり、できた餅を好きなように丸めたり楽しそうに参加していて、当初の目的が達成できることを嬉しく思いました。

今年は、学友会運営委員会の人数が少ないこともあり、あまり行事を開催することができませんでした。また、開催しても、周りを楽しませることに精一杯で、自分達自身が楽しめなかったように感じます。今後は、学生全員に楽しんでもらえる、そして、開催側である私たちも楽しめる行事を企画し、実施していくたいと考えています。

社会福祉士国家試験 出発式



平成 17 年度 後援会総会の開催について（案内）

後援会総会を入学式終了後、新入生会員の方々とともに、下記のとおり開催いたしましたくご案内申し上げます。何かとご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

日 時 平成 17 年 4 月 4 日 (月) 12:00
場 所 近畿福祉大学 A 棟 大ホール

- 主な内容 1) 役員挨拶
2) 大学挨拶
3) 平成 16 年度事業報告並びに監査報告
4) 平成 17 年度事業計画案並びに予算案

※ 総会当日は、入学式が挙行されているため、式終了までは控室（学生食堂）をご用意いたしております。

以上

ご出欠の返事につきましては、お手数ながら同封のはがきにて、4月 1 日（金）までにご返送ください。なお、ご欠席の場合は、委任状の記入をお願い致します。

播彩祭 模擬店



お便りコーナー

発行日：2005年3月1日
発 行：近畿福祉大学後援会
事務局 学生部
〒679-2217 兵庫県神崎郡福崎町高岡 1966-5
TEL (0790) 22 - 2528
FAX (0790) 22 - 6941
E-mail:gakuseibu@kinwu.ac.jp

事務局では会員の皆様からの『もっとこういうことが知りたい』などのご意見、お便りをお待ちしております。またインターネットや携帯電話をご利用のうえ下記 E-mail アドレスに送信いただいても結構です。どうぞよろしくお願ひします。